PRESS RELEASE

2025年2月7日
株式会社新日本科学
https://snbl.com
（証券コード:2395　東証プライム）

CDP2024の「気候変動」で「Bスコア」、「水セキュリティ」で「B-スコア」を獲得しました

株式会社新日本科学（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一）は、環境情報開示システムを提供する国際的な非営利団体である CDP より、「気候変動」の分野において「Bスコア」、「水セキュリティ」において「B-（Bマイナス）スコア」と評価されましたので、お知らせいたします。

CDP 評価は、グローバルな環境情報開示システムを運営する国際非営利団体が、世界各国の大手企業がどのような環境活動を行っているのかを、投資家に代わって質問書を送り、その回答内容について分析・評価を行い「A」（最高）から「D-」までの８段階のスコアをつけているものです。質問書は、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の最終提言と整合するようにつくられており、企業の環境情報開示のグローバルスタンダードに位置づけられています。「CDP2024」において、世界の 24,800 社を超える企業が回答を行い、日本の企業はプライム市場上場企業の 70%以上を含む、2,100 社以上が回答を行いました。

「B」スコアは「自社の環境リスクやその影響を認識し、行動している」マネジメントレベルと高く評価されたことを示すものです。

当社は「環境、生命、人材を大切にする会社であり続ける」と掲げた理念、「わたしも幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せ」というスローガンのもと、企業の持続的成長にサステナビリティ推進の取組みが重要であると強く認識し、経済的利益と社会的利益を一体的に創出してまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】
(株)新日本科学 IR広報統括部
TEL: 03－5565－6216
E-mail: ir@snbl.com